

Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ



ロータリー:
変化をもたらす

- ◆例会日/週火曜日 12:30~13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3 階
- ◆会 長 / 小池平一郎 ◆副 会 長 / 橋詰 希望
- ◆幹 事 / 小林 秋生 ◆ガブ広報・情報委員長 / 依田 晋一



2017~2018 年度

国際ロータリーのテーマ

NO. 1417 平成30年6月26日

◆点鐘	小池平一郎 会長
◆SAA	両川 博之 委員
◆ソング	我等の生業
◆ビジター	木村 宗雄君(小諸RC) 竹内 健一君(小諸RC)

【会長挨拶】 小池平一郎 会長



今日で2017~2018年度最後の例会となります。1417回ということで、1400回代になったのだと思いました。

今日のプログラムは年度を顧み

てです。各委員長さんそれぞれお話があると思いますので、私は会長報告で一年を顧みること致します。

先ず、4月15日に創立30周年記念式典を無事挙げて、6つの大きな記念事業が出来た事、会員の皆様にお礼申し上げます。実行委員長の渡辺頼雄さん、副実行委員長の黒澤明男・橋詰希望・矢島栄一さん、本当にありがとうございました。

次に会員増強委員長の渡辺文夫さん、鴨下直哉さんと両川博之さんの2名の新進気鋭の新会員を迎えることが出来、感謝申し上げます。残念なのは湯本敏晴会員と両川栄会員がお亡くなりになられたこと、そして渡辺文夫・依田晋一の2名の会員が退会されることです。7月から青松英和会員増強委員長を中心の頑張らねばと思います。年間を通して楽しいプログラムを編成実行して下さった中河邦忠委員長、毎週気が休まらなかったことと推察申し上げます。ただ出席率が芳しくなかったことが残念でした。

クラブ運営委員長の黒澤明男さんには年間通して、納涼・合同・クリスマス・新年・創立の各例会を立案実行して戴き、集大成が創立30周年記念式典でした。親睦家族旅行も立案して頂いたのに参加者が少なく実行できなかったのが残念でした。本当にありがとうございました。来年度は幹事としてさらによりよろしくお願い致します。

米山記念奨学会の橋詰希望委員長には朴敏貞さんの力

ウンセラーとして、また地区大会の折にはカミングホーム奨学生として李奇菊さんをお呼び下さり、地区大会に大きな花を添えて頂き、ありがとうございました。

地区補助金運営では矢島栄一委員長に八朔相撲(八幡神社)の子供力士の化粧回し贈呈にご尽力頂き、ありがとうございました。信毎の記事にもなり公共イメージ向上にもなりました。来年度も引き続きよろしくお願い致します。

奉仕プロジェクト委員会、青松英和委員長さんには職場例会(長野県パトロール)、年3回の飯綱山公園の草刈り、新世代活動奉仕(ガールスカウト)への立案実行ありがとうございました。そして職業奉仕賞を事務局掛川さんに贈呈することができ、一年のしめくりとして大変良い事業ができたこと感謝申し上げる次第です。

そして、事務局の掛川さん、一年間ほんとうにありがとうございました。来年度はガバナー補佐としてさらにご迷惑をおかけすると思いますがよろしくお願い申し上げます。

会員の皆様一年間ありがとうございました。

【幹事報告】 小林 秋生 幹事

1. 2018~2019年年度 伊藤 雅基ガバナーより2018

2019年度地区補助金の承認 補助金額 800ドル

2. 例会変更

上田西RC	7月5日(木)	定刻受付なし
	7月26日(木)	定刻受付あり
	8月9日(木)	定刻受付なし
	8月16日(木)	定刻受付なし

3. 週報

南佐久RC

【本日の配布物】

週報 1416号

◆出席報告 黒澤 明男 委員

会員数23名 出席義務者21名 免除者2名

本日 出席 14名

事前 MU 0名 66.67%

前々回(6/12) MU 0名 68.18%

◆ラッキー賞

NO. 7 加藤 輝男 君

◆ニコBOX 黒田 説成 委員

小林 秋生君 (前回追加分)	先週は職業奉仕で欠席しました。今週は帰社。間に合って出席出来ました。
木村 宗雄君	一年間、ありがとうございました。
竹内 健一君	一年間、ありがとうございました。
小池平一郎君	木村会長、竹内幹事ようこそ。一年間会員の皆様ありがとうございました。無事会長の一年を済ますことができました。
小林 秋生君	幹事のおつとめ、一年間無事終わることが出来ました。会員皆様のご協力に感謝申し上げます。
橋詰 希望君	小池会長、小林幹事はじめ各委員長、お疲れ様でした。依田さん長い間ご指導頂きありがとうございました。

青松 英和君	皆さん、一年間お疲れ様でした。
前田 博志君	小池会長、小林幹事、ご苦労様でした。
矢島 栄一君	先週、皆様には草刈りのご奉仕お疲れ様でした。職業奉仕で参加できず、申し訳ありません。
加藤 輝男君	ラッキー賞、ありがとうございました。会長さん、一年間ご苦労様でした。先週の草刈りもう少し上手くなる様に努力したいと思います。
掛川興太郎君	先週、飯綱山の草刈りを欠席してすみませんでした。小池会長、小林幹事お疲れ様でした。
依田 晋一君	30年ロータリー生活、ありがとうございました。

【本日のプログラム】 「年度を顧みて」



橋詰 希望副 会長

次期会長が予定されていた湯本さんが昨年12月に急逝され、急に副会長席に座ることになって戸惑いました。

まだ1年間の時間があると思っておりましたが、次期会長の勉強会などに参加し、次年度の方針などを問われあわたしくなった半年でした。

小池会長が休まれることもなくしっかり役を遂行して下さったので、特に問題もなく半年間を過ごすことができました。



小林 秋生 幹事

昨年7月からスタートしたお勤めがもうすぐ終わろうとしています。一年を振り返り考えて見ますと、スケジュールされた行事、また週毎の例会を肅々と済ませて来たと言う感が私にはあります。時間的にも“あつと言う間”の一年でありましたが、何か変でしょうかね。

私も今年は78才です。時間の流れが、矢たらと速く感じられます。しかし、もう一度よく考えて見ますと、実は大変な年度でありました。先ず、負の出来事として昨年10月に湯本副会長がご逝去されました。その時を振り返り、あらためてご冥福をお祈り申し上げます。それからお祝い事として、当クラブは創立30周年を迎えました。皆さんご承知のように去る4月15日、祝いの式典が盛大に、また成功裡に開催されました。昨年の10月頃から、実行委員会が組織され、実行委員長さんをはじめ、委員の皆様のひとかたならぬご苦労が、大きな区切りを越えられたわけでございます。大変ではありましたがクラブ全員で慶びたいと思います。

さて、来週の例会から新年度に入ってゆくわけではありますが、ひとつ、希望を申し上げますと、昨年参加者が少なく、中止になったご家族同伴の親睦旅行を、今年度は是非盛大に計画されることをお願いします。新入会員の方も増えておりますのでコミュニケーションの上からも、是非必要な行事であると思います。会長さんをはじめ、執行部の皆さんのご指導と、事務局さんのご協力に感謝しながら、ご挨拶と致します。

一年間、本当にありがとうございました。

会員増強委員会 渡辺 文夫 委員長

小諸浅間ロータリークラブは高齢化の進展で、若手会員を増強しようと、全会員に入会候補者推薦をお願いし、入会候補者を決定して交渉を進めた結果、加藤 輝男会員推薦の若干 42 歳の鴨下 直哉さんが入会致しました。

また橋詰 希望会員、黒澤 明男会員、掛川 興太郎会員、推薦の両川 博之会員が入会致しました、両川さんは年齢 62 歳です。

両会員共平均年齢より若く若返りとなりご協力ありがとうございました。黒沢会員推薦の小諸倉庫社長篠崎 友宏さんの所へは黒沢会員、前田会員、渡辺(文)会員の 3 名で約 1 時間入会交渉をしましたが残念ながら現時点では社長に成りたてで大変忙しくもうしばらく時間を頂きたいとのことでした。時期が来れば小諸浅間ロータリークラブに入会すると確約を得ております。

今後の提案ですが会員の増強は大変なことです。多少成り予算を付けて頂き全会員を巻き込んで継続的に活動出来ますよう次期会員増強委員長 青松 英和さんにご期待致します。

クラブ広報・情報委員会 依田 晋一 委員長

今年から地区は公共イメージ向上委員会と変更されたが、我がクラブは広報情報委員会としてスタートしました。

例年のとおりクラブ会報とロータリーの友の購読紹介、そしてインターネット利用の会報案内等が主義務でありました。広報の部分は別名公共イメージとなったと思っており、内容的には例会等で若干の説明はして参りました。それはロータリーの奉仕活動がメディアに関心をされなければの話であり、今の段階では情報委員会では出来ないと言う事で、考え方としては広報活動は主たる奉仕活動を中心になる人、即ち 3 役の中で中心に引っ張っていただきたいと言う事が現状で考えられる事だと思いました。

一年間委員会 4 人の皆様の御協力に感謝しまして報告と致します。



クラブ運営委員会 黒澤 明男 委員長

当委員会は「例会の運営」と「会員・家族の親睦の増強」です。例会につきましては皆様の協力で大過なく終わったと思います。委員の皆様のご協力感謝いたします。

クラブ運営の最も重要なファクターである「親睦」行事、開催は会員の皆様のご協力で無難に実施で

きましたこと感謝申し上げます。

ニコニコBOX、クラブ運営の原資となります。また、例会のひとつのお楽しみコメントを聞かせて頂きたいと思います。1ヶ月 1 回は最低お願いします。(ラッキー賞は 2,000 円以上です)

8 月 8 日 納涼夜間例会(音羽)ソプラノ歌手小池芳子様

RC 財団交換留学生(イタリア留学)

10 月 17 日 合同夜間例会(音羽)小諸高原ゴルフクラブ

12 月 12 日 クリスマス家族夜間例会(佐久GH)

佐久のイルミネーション見学(車窓)

1 月 16 日 新年会・夜間例会

3 月 6 日 創立夜間例会

親睦家族旅行は大勢の会員が参加できる日帰り旅行といたしましたが力不足で大勢の会員の参加を得ることが出来なく中止といたしました。旅行の予算をクリスマス例会に充当し好評を得ました。



奉仕プロジェクト委員会 青松 英和 委員長

各年度定例化している活動に関しては会員の協力を得て予定通り実行できました。

職場例会は長野県パトロール(株)のご協力を得て、昨年11月21日に開催致しました。

職業奉仕賞は小池会長の助言を得て、永年当クラブの運営に尽力頂いた掛川みち子さんを選

考し、今月12日の例会時に表彰致しました。

飯綱山公園の下草刈り等の整備活動も昨年8月22日、11月7日、そして今月19日の3回、多くの皆様のご協力を得て事故も無く実行できました。

以上三つの活動目標に関しましては皆様のご協力を得て無事実施出来たことに感謝申し上げます。

ただその他の期初に掲げました目標については、委員の皆さんと検討する時間も持てず未消化のままになってしまったことは大いに反省すべき点ではあります。



ロータリー財団・米山記念奨学会委員会 橋詰 希望 委員長

ロータリー財団について

年初に掲げた年次プログラム基金、1人平均150ドルの目標に対して、8名の寄付で2900ドルをいただき、平均150ドルに少し及びませんでした。

しかし2名の大口によって何とか体面を保った格好です。

来期は全員のご協力をお願いしたいと思います。

還元された地区補助金を使って八朔相撲のまわしを作りプレゼントできました。

来期は地区補助金800ドルが決定されています。

米山記念奨学会について

米山奨学生 朴敏貞さんのカウンセラークラブとして、全員が温かく接していただき、朴さんもよろこんで毎月例会に参加してくれました。30周年の記念行事にも重要なお手伝いをしていただき、花を添えていただき感謝しています。

朴さんの進路につきまして、千葉大学の大学院に行く気持ちと、武蔵野美術大学でデザインの勉強をしたいという気持ちと両方があり、迷っているところだと聞いています。

朴さんのおかげで米山奨学生の制度にも理解を深めていただく方が増え、9名31万円の寄付をいただきました。1人平均20000円以上という目標にはとても届きませんでしたが、こちらも2名の方の大口寄付によって恰好がつけました。

厳しい時代ですが多くの方のご協力を次年度お願いいたします。

米山記念奨学会の活動につきまして、カミングホーム奨学生として、中国重慶の李奇菊さんを招き、地区大会でスピーチをしてもらい大変好評で、ガバナー事務局はじめ清水義男

米山奨学会委員長にもお褒めの言葉をいただきました。

朴さんと他のクラブへ訪問すると、小諸浅間は米山奨学生についての理解が進んでいるという認識を持っていただいているような気がします。

来年3月に朴さんが卒業するまでもっと応援していきたいと思っています。

次週のプログラム:

7月3日 「新役員の方針・抱負」 会長・副会長・幹事

次々週のプログラム:

7月10日 「委員長挨拶」 各委員長